



基準で未来をつくれ。

一般財団法人 日本品質保証機構

Japan Quality Assurance Organization (JQA)

基準で未来をつくれ。

その 1 mm は、本当に 1 mm なのか？
もしズレていたら、モノづくりはどうなるのか？

さまざまな基準で、モノづくりの「信頼」を支え
暮らしの「安全・安心」を担っている。

そんな社会貢献度が高く、責任の重い仕事。

<本日の内容>

- ・ 認証業界の役割
- ・ JQAの事業領域
- ・ エンジニア、営業・事務の仕事
- ・ 組織の特徴
- ・ インターンシップ情報
- ・ 基本情報



— 社会的な役割 —

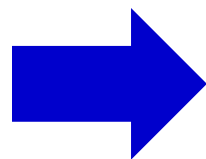
利害関係者

取引先・親会社など

第三者認証機関

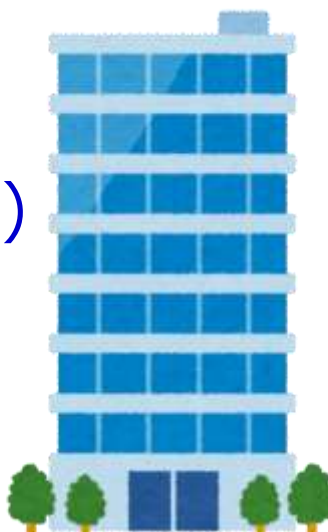


第三者監査(認証)



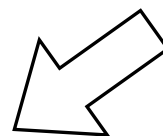
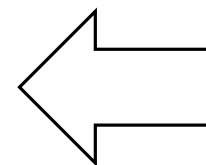
公正・中立な第三者の立場で
審査・認証することで
社会の信頼と安全・安心

企業A社



第一者監査
(内部監査)

第三者監査



第三者機関の監査を受けた
品質の良い商品や
サービスなどの提供は
消費者の信頼獲得に繋がる。



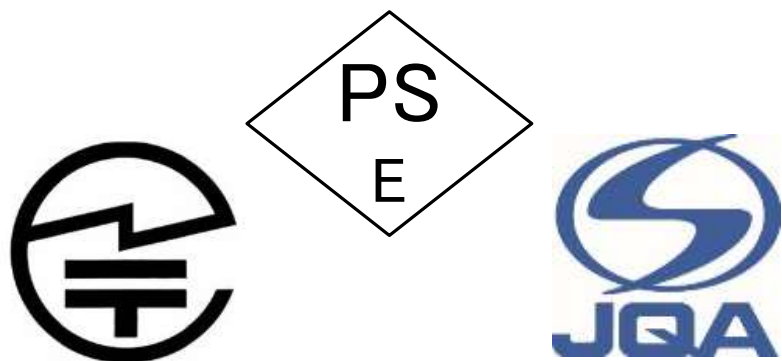
- ・ 発売前(新製品)の各種電気製品の試験・認証
- ・ 計測器の校正(calibration)や環境計量器の検定
- ・ コンクリートや鉄骨など建設・金属材料の試験・検査
- ・ ISOマネジメントシステム規格の審査・認証
- ・ 組織の環境活動など地球環境に関する審査や検証
- ・ JISマーク表示制度に関する審査・認証
- ・ 新たな認証制度の開発・普及推進



－ さまざまな電気製品の試験・認証 －

国内法や国際規格等に基づく、製品の安全性を確認する試験を実施します。感電・火災・傷害・電波障害など、確認項目 100以上、実施期間 数ヶ月におよぶこともあります。

各メーカーの家電・医療・通信・車載機器など、普段、接することのできない発売前の新製品に触れる機会がたくさんあります。



試験室



EMC試験

— 計測器の校正(calibration) —

計量法に基づく指定校正機関として、計測器の値を明確にし、校正証明書を発行します。

モノづくりの基礎となる測定結果の信頼性を確保することは、高品質な製品を製造するためにとっても重要です。



国家計量標準

(産業技術総合研究所)

標準供給

(値の比較)



↑トレーサビリティ

(値の信頼性)

JQA標準器

標準供給

(値の比較)



↑トレーサビリティ

(値の信頼性)

依頼品の計測器

－ 建設・金属材料の試験 －

コンクリートや鉄筋などの建築・土木構造物の材料試験や、各種金属材料や機械製品などの品質検査を実施し、建物や構造物の信頼性を支えています。

例えば、圧縮強度試験や引張強度試験、中性化試験、塩分試験、硬さ試験、スパーク放電発光分光分析など。



コンクリートの圧縮強度試験



コンクリート用棒鋼の引張強度試験

- 外部委員会などアカデミックな活動 -

JQAでは国内外の各種委員会へ、おもに技術系職員を年間延べ 400人ほど派遣しています。

- ・ 国際規格の国内検討委員会
- ・ JIS規格など国内規格の策定委員会
- ・ さまざまな業界団体主催の専門委員会
- ・ 産業技術総合研究所でのWG …など



エンジニア業務とは別に、専門家として外部でのさまざまな委員会活動などに、参加していただくことがあります。

- 業界の厳しい市場環境を勝ち抜く -

認証業界はニッチな業界ですが、それでも競合他社が多数ある厳しい市場環境にあります。

新規営業の手法としては、おもに展示会へのブース出展やJQA主催セミナー参加企業などへのアプローチです。

受注には、プレゼンテーション力や信頼関係はもとより、お客さまの疑問や不安に専門家として、的確に答えることがとても重要です。



— さまざまな業務を担当部署が専門的に —

事務系の仕事は多種多様です。

顧客からの見積依頼や受付、海外対応や審査計画の策定、認証手続き・請求管理やセミナー開催・情報発信など、顧客に係わる業務。

また、顧客対応以外にも、職員など内部で働いている人に係わる業務もあります。

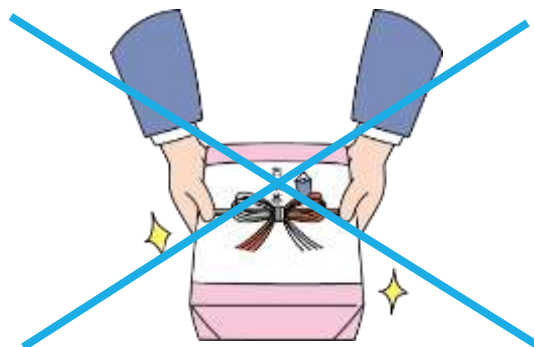
業務上必要な専門知識については、研修や先輩が丁寧に指導しています。



- 公正・中立な立場の確保と信頼性 -

JQAは財団法人として、株主や他の資本との関係が無い。完全に独立した組織として、外的影響を受けない公正・中立な立場を確保することが、結果に対する信頼性に繋がっています。

また、お客さまとの関係性では、公平性の観点から例えば、接待などのお付き合いは固くこれを禁止しております。



－ 社会的影響度が非常に大きい －

JQAはそれぞれの事業領域で高いシェアを誇り、産業界に数万社の顧客を抱えています。

それだけに社会的影響度が非常に大きく、幅広く社会に対し重い責任を担っており、ある種の社会的インフラと言えます。

この仕事は、決して華やかではありません。

コツコツと積み重ねる、地道な作業で成り立っています。

これらの事業が持つ、社会的な重要性や産業界からの期待、独自性・専門性をご理解ください。

-エンジニア体験ができる-

◇技術系インターンシップ◇

- ① 電気製品の安全性試験
- ② 計測器の校正・検定
- ③ 建設材料の試験

業務体験と試験所ラボの見学など
少人数制、Web + オンサイト開催

開催予定

- ・ 2Dayインターンシップ
(1日目：Web + 2日目：試験所)
- ・ 8~9月、1~2月 (複数日程)
- ・ 東京 (八王子市) ①②
- ・ 愛知 (北名古屋市) ②③
- ・ 大阪 (東大阪市、箕面市) ①②③

-営業・事務体験ができる-

◇事務系インターンシップ◇

- ① ISO認証に関する業務
- ② 認証機関の各種事務

ISOの審査計画立案や見積書作成、その他、認証機関の各種事務など実際の業務体験ができます。

開催予定

- ・ 2Dayインターンシップ
- ・ 8~9月、1~2月（複数日程）
- ・ 全国Web開催（2日間）



< 2 Dayインターンシップ >

- 1日目 (Web:共通) -

- ・ 業界研究
- ・ 企業研究 など



- 2日目 (Web:事務系) -

- ・ 事務系業務の体験実習
- ・ 若手職員との座談会 など

※事務系は試験所の見学なし。
事業所での対面実施の場合あり。



- 2日目 (試験所:技術系) -

- ・ 試験所ラボの見学
- ・ 試験業務の体験実習
- ・ 若手職員との座談会 など



※詳細はナビサイトをご確認ください。

☆技術系:試験所ラボ必見☆

※普段は決して入れません。
(関係者以外立入禁止区域)

本部：東京都千代田区神田須田町1-25 設立：1957年 (昭和32年)

事業収入：約160億円 全従業員数：約970名

拠点：国内19カ所 (東京、愛知、大阪、福岡など)、海外3カ所 (タイ、ベトナム、ドイツ)



関西エリア

- <大阪市> ISO関西支部
- <箕面市> 北関西試験センター
- <茨木市> 彩都EMC試験所
- <東大阪市> 関西試験センター
- <広島市> 広島営業所

九州エリア

- <福岡市> ISO九州事務所
- <久留米市> 九州試験所

東日本エリア

- <千代田区> 本部/企画センター/審査事業センター
地球環境事業部/JIS認証事業部
認証制度開発普及室
- <品川区> 関東マテリアルテクノ試験所
- <横浜市> 横浜試験室
- <八王子市> 安全電磁センター/計量計測センター
- <都留市> 都留EMC試験所
- <北上市> ISO東北営業所
- <郡山市> 福島営業所

中部エリア

- <名古屋市> ISO中部支部/名南試験室
- <北名古屋市> 中部試験センター/師勝EMC試験所
名古屋マテリアルテクノ試験所



ご清聴ありがとうございました。
みなさんのご参加お待ちしております。

○お問い合わせ先

一般財団法人 日本品質保証機構

〒101-8555

東京都千代田区神田須田町1-25 JR神田万世橋ビル 17F受付
人事部人事課 インターンシップ担当 / 島崎、大竹、岡野

TEL : 03-4560-5400 / E-mail : jinji@jqa.jp

U R L : <https://www.jqa.jp>

交通 : JR「秋葉原駅」 電気街口より徒歩4分